



支那語 許可證のこと免單と書いてミエンタン、受取證は收單でシオウタンと云ふことを舖子と稱してブツ、兩替店を錢鋪と云ふ字でチエンブー、吳服屋のことをチオウトアンハン、

本吉那歌津港(東京芝罘東海商事)の第五幸壽丸一五噸怒濤に呑まれて乗組員七名の生死不明である

日本青年外交協會 巡回外交座談會

講師は大谷外務省囑託 來る十二日公會堂日本間で

支那事變は無敵皇軍によつて 蔣政権を邊に押し詰めて終つたが而かも戦ひは未だ熄まらず他くまで長期抗日の虚勢を張らしむるものに涉外諸事情の微妙なるものが頗る多し、即今東京に開かれてゐる日英會談の如き我れに妨害する接觸の甚だしきものであつて彼れら老翁外交は遂に我が國民をして反英一色に塗つてしまつてしまつた、此の國民的叫びの中に數年來國民外交のため活躍されてゐる日本青年外交協會が夏季全國巡回外交座談會を催す

海岸の暴風被害

怒濤のいたづら五萬圓

去五日の暴風雨は石城各濱を脅威せるも豫め警戒中の漁船には被害なく沿岸は相當に打荒された崩潰の主なものは江名町永崎海岸七十間の倒壊中の作海岸埋立地海岸二十間幅六間の崩壊、小名濱製氷會社前延長十間の龜裂に約一坪の陥没、魚市場附近が激浪を浴びた被害額約七、八萬圓と云はれてゐるが平土木監督所の調査は次の如くである

農業勢力調査

全國一齋に 石城の準備協同會

農林省に於て來る十日全國一齋に行はれる農業勢力調査は時局的影響による勢力の不足を調整し如何なる長期戦にも堅忍持久し得る戦後の擴充に資するもので相當詳細に調査するものゝ如く石城郡では來る九日午前十時から郡農會事務所市町村農長並に關係者を招集し右につき協議

虫も殺さぬ好男子 實はインチキ行商

前科二犯軍衣に角帯の優姿 中ホロの足利銘仙

那山市虎丸二二三吳服行商齋藤友太郎(三)は昨六日午前十一時半頃平市新川町飲食店松葉渡邊松男方へ足利銘仙と稱する吳服物を數反持込み一四十四圓から五十圓位の賣札をつけて相手をつり飛切りの投資だといふ五圓づつで三反を十五圓で賣却したが松葉方で同反物を解いて見ると中は表に違ひたボロの傷物なので不正を發覺し平署に檢舉取調べ中であるが同人は窃盜

不在に重使命

利夫君は何所に 本縣囑託 關内正一氏

も得難い休職であり、有難い事である、何となれば鐵道沿線の警備に、治安の維持に敗戦の討伐に、この酷暑と闘つてゐる兵隊さん、並ならぬ苦勞を自のあたり見る事が出来たからである、炎熱と闘つてゐる兵隊さんの苦勞を本當に認る事が出来る資格を持つたのである、尊い休職である、午前十時頃、賀澤君が案内

不良者の悪だくみ ウソの喧嘩の誘導

失敗して詰問者を傷つく

砲兵富田利夫君は去四日茨城縣の海岸に海水浴に出かけたが、不在中重大使命を受けたが其せぬかと平署に捜索方願した

戦地の便り

坂本敏雄

暗雲低くたれて 無氣味な現状

戦地には愈々御清涼と存せられます、蔭ながら御喜び申上げます、皆様の熱誠に送られて紅雲が郷里を感涙と感謝に染めて發ちました

公休日割變更

一、第一組(毎月第二水曜日) 一、第二組(毎月第二木曜日) 右の通り相定即日實行致します。その都度「公休」の札を掲げます。 八月三日

平料理屋組合 平藝妓屋組合

げます、愈々酷暑に向ふ折一層御自愛下されますやう御祈り申上げます、亂筆ながら御禮と近況の御知らせまで、 早々敬具

齊藤畫塾展 圖畫の講習

平市齊藤畫塾では今七日から九日正午まで(七八兩日は夜九時まで) 警城訓育院に學生作品三百點、塾長齊藤畫伯作「百日草」水彩畫三〇號(第二回六展出品畫)の畫展を開催入場無料、觀覽者を歓迎されてゐるが尚ほ席畫に皇軍慰問「軍心畫」を揮毫、來場の諸師匠の似顔、はがきに金廿圓で描寫、得たる純益を市の軍事後援會へ寄附する由である次で九日から廿六日まで受習者の天分を伸べるだけ伸ばす圖畫の講習會を催すと

遊興歸りに娼妓の時計を失敬

石城郡内郷村居住の繁榮住吉鐵坑夫伊達郡白根村宇藤田生れ下山次男(三)は簡陋點呼のため郷里へ歸つた去る四日の途途郡山市遊廓村上樓に登樓遊興しての歸るさ相方娼妓の腕時計價二十圓を窃取し停車場まで追ひかけられたが知らぬ一點張りで炭鑛へ戻つたが自責の念に堪えず續續頭を叩く時計と間違ひて來たと届出たが不審の爲め取調べの結果盗んだものとわかる

産業

鰯の罐詰 三百萬圓(上)

驚異的な超飛躍
銚子の同製造商

外貨獲得の新興輸出水産物として、茲四、五年の間に断然頭角を現はしたものは魚部に於ては鰯の罐詰である、就中銚子のそれは著しい飛躍でトマトサーデン、オイルサーデン、ポイルドサーデン、ベツパーサーデン等がある、現在一ヶ年(七月から翌年の六月まで)の輸出生産高は三百萬圓、一画八升入でトマト一萬圓、オイル五千圓その他一萬圓を南洋、滿洲、北支方面へ輸出してゐる、しかも昭和九年頃までは僅か三十萬圓に止つてゐたものが昭和十年に鰯のトマト漬罐詰を南洋に試賣したのが偶然にも彼の地の嗜好に合致して好評を博し、爾來注文殺到、驚異的の飛躍をなして遂に今日の如く輸出罐詰界の花形として其の王座に君臨するに至つたものである、かく異數な發達を遂げた原因を輸出罐詰組合では次の如く語つてゐる、

これは原料となる鰯の豊産を銚子沖に有してゐることも一つの原因であるがそも、魚類罐詰の發生地は銚子であることも大いに力が興つて今日をなしたる所以である、即ち明治十二年五月銚子町宮内某の納屋を假製造所にあて時の勸業局長松方正義氏が佛國から買入れた機械を据え付け佛國の製造方法で鰯油罐詰二千個約二十萬を製造して我が國罐詰界の創始である

一般印刷物も御引受致します
新しいわき新聞社
印刷部

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

正確な体温計
寒暖計(種各)
計量器指定販賣
平市五丁目
山野邊藥局



お醤油は

ヤマフル

醤油、味噌
たひら正宗
鯉節食料品

山崎合名會社
電話 本営業部 二七〇番
分店 二七〇番

明治生命磐城代理店

山崎與三郎

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
平市新川町「電話三六九番」

涼味をよる
夏物洋品愈々進出

スマートなカンカン帽子
可愛らしいお子様帽子
婦人・子供清涼着
その他色々陳列

つるや 平電140

國民精神總動員

日本國民必見の書……

内閣情報部發行

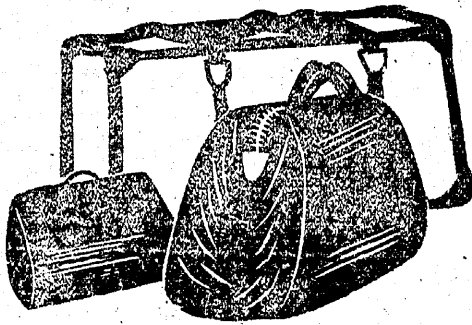
寫真週報

1部10セン

お取次致して居ります。

西村屋藥局 電話三三

類品洋とンバカ



眞砂屋 (前驛市平) (り通道新)
電話五六

帝國海上保險株式會社

安田系統の帝國海上
平代理店 關内正一
事務取扱者 阿部助次郎
平市三丁目 電話二六番

今般、醫學士土井利明氏を副院長として招聘し
内科、小兒科の診療に従事せしむ
平病院 (平市元共濟病院跡)
電話六四一(番)
院長 醫學博士 鈴木定藏

小兒科	副院長 鈴木定藏
内臓外科	副院長 土井利明
皮膚泌尿科	院長 高橋俊幸
物理療法科	院長 鈴木定藏

藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限りにあらず)

平田町(三丁目裏川岸通)
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需(自炊の便あり)

便利で經濟な日下家政婦會の
派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから
何をお任せしても安心です
平市白銀町十番地 (電話七三三番)
日下家政婦會
會長 日下すい子
會員同志の御加入(派出なき閑暇に裁縫や)を御誘ひ致します(編物をま教授致します)

食品廉價會
茶店
電話五九二番

食事。喫茶。酒場を兼ねた。
レストラン
サロシ
平市銀座街

債券、公債
両替、金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一(番)